

福島県での「研修旅行」のご案内

2019年5月23日

東双不動産管理株式会社

1. 旅行事業実施の目的

- 福島地域の復興支援のために首都圏をはじめとした誘客により交流人口拡大を目指し、地元関係者の方々のニーズにお応えしていく
- 上記を通じ、地域復興とともに1F廃炉状況を発信し、多くの方々に正しい理解をいただき、福島の風評払拭に努めていく

企業、自治体、学校等の方々に
今の福島を見て・聞いて・感じていただき、
これからを考える切欠にしていきたい

- 魅力ある観光資源
- 美味しい食事・お酒
- 震災を通してこの地でしか学べないこと



2. ご参考プラン (某企業さままでの実施事例)

某企業さま(組合関係者)研修テーマ

- 福島県浜通りエリアの現在の様子を自分の目で確認するとともに、そこで暮らし復興を進めている人達との会話を通して復興の目指す姿を知り、自分達(企業として)がこの地で出来ることを考える
- 福島第一原子力発電所を視察し、廃炉作業の「いま」と「これから」を学ぶ

お客さまニーズに合わせてコースをコーディネート

【1日目】

11:30 いわき駅前集合 (以降、バスにて移動)
 12:30 廃炉資料館 着
 見学 (30分)
 13:00 廃炉資料館 発
 13:20 福島第一原子力発電所 着
 ※企業棟にて視察に関する説明・本人確認
 16:00 福島第一原子力発電所 発
 16:30 廃炉資料館 着
 16:40 廃炉資料館 発
 17:10 ならはCANvas (笑ふるタウン) 着
 17:20 檜葉町役場 語り部さまのお話
 18:20 ならはCANvas 発
 18:30 天神岬 しおかぜ荘 宿泊
 自由時間
 19:45 懇親会 振り返り含む
 21:30 終了

【2日目】

8:15 天神岬 しおかぜ荘 発
 国道6号線を北上 車窓より現状確認
 9:15 浪江IC
 9:30 常磐富岡IC
 9:40 福島給食センター 着
 視察 10:40まで
 イノベ推進機構さまより事業説明
 11:40 福島給食センター 発
 11:50 常磐富岡IC
 12:20 いわき四倉IC
 12:25 ワンダーファーム 着
 昼食・お土産購入 13:20まで
 施設見学 13:20~13:50
 ワークショップ 13:50~15:30
 15:40 ワンダーファーム 発
 16:05 いわき駅着

国家プロジェクトである
復興事業の概要説明

地元の方々との交流
意見交換等の実施

廃炉資料館

所在地

福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央378

電話：0120-502-957

- ・発電所周辺地域をはじめとした福島県の皆さま、そして国内外の多くの皆さまが原子力事故の事実と廃炉事業の現状等を確認していただく場として設置。
- ・福島第一原子力発電所事故の記憶と記録を残し、二度とこのような事故を起こさないための反省と教訓を社内外に伝えることを目的としている。

- ・所要時間約1時間
- ・常磐富岡ICから10分

天神岬 しおかぜ荘

所在地

福島県双葉郡楡葉町大字北田字上ノ原27-29

電話：0240-25-5726

- ・太平洋を一望できる最高のロケーションで、のびのび宿泊でき、疲れを癒すことができる天然温泉、会議が行える研修室も完備。
- ・周辺のスポーツ施設(野球場、屋内体育館、Jヴィレッジ等)と連携した、スポーツ合宿での活用実績が多数あり。
- ・また、施設周辺にはキャンプ場、コテージ、サイクリングコース等を有し、夫婦、家族連れでの利用も可能。

- ・所要時間 －
- ・広野ICから10分



福島復興給食センター

所在地

福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平1015
電話：0240-23-5440

- ・東京電力福島第一原子力発電所の廃炉作業に従事する従業員へ「温かい食事」を提供し、「食」の力で廃炉作業の推進と福島復興に貢献することを目的に設立。
- ・ここで作られた給食(3,000食の提供が可能)が毎日、配送車で30分ほどかけて福島第一原子力発電所に運んでいる。
- ・2階には見学通路を備え、最新設備・安全衛生管理の確認が可能。

- ・所要時間約1時間
- ・常磐富岡ICから10分

ワンダーファーム

所在地

福島県いわき市四倉町中島広野1
電話：0246-38-8851

- ・森のマルシェ(直売所)では、隣接するハウス(JRとまとランドいわきファーム)で採れた新鮮なトマトや、地元農家さんの愛情をたっぷりうけた野菜や果物を販売。他にも、同じ敷地内にある森のあぐり工房(加工所)で作られたトマトの加工品も販売。
- ・「育てる」、「つくる」、「食べる」、「学ぶ」、「癒す」、「買う」、「考える」、「集う」という方向から「農のある暮らし」を知り、体験できる楽しいファームを目指しています。
- ・トマト狩り、食事(昼バイキング・夜コース)、お土産購入が可能。

- ・所要時間約1時間(昼食含まず)
- ・いわき四倉ICから5分



3. 研修の成果（お客さまの声）

某企業さま(組合関係者)研修テーマ

- 福島県浜通りエリアの現在の様子を自分の目で確認するとともに、そこで暮らし復興を進めている人達との会話を通して復興の目指す姿を知り、自分達(企業として)がこの地で出来ることを考える
- 福島第一原子力発電所を視察し、廃炉作業の「いま」と「これから」を学ぶ



研修後のお客さまの声の一例

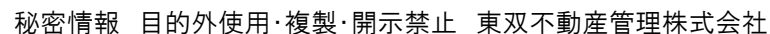
- 地元の方々の声を聞くことができたことが非常に良かった。地域の皆さんが復興について真摯に考え、今も引き続き活動されていることが良くわかった。
- 震災をきっかけに過疎化した町の復興を先進的に進めている地域であり、ここでの活動は今後、全国でも同じような動きが出てくることも考えられる。
- ここでの活動を考える上で、今回は労働組合の一部メンバーで研修を実施したが、他のメンバーにもこうした機会を作っていき社内で共有できるメンバーを増やし、我々のできることを考えていきたい。
(⇒ 後日、次回の研修旅行のご相談あり)



本研修における当社目的

お客さまと当社の研修実施における目的の
マッチングした結果が得られた

今の福島を知り、課題・復興をみんなで考え、活動していくための機会創出



[参考] 復興事業との交流 (福島イノベーション・コースト構想)



※引用：一般財団法人 福島イノベーション・コースト構想推進機構HP